

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エージェンテック
コード番号 174A URL <https://www.agentec.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金 涼採
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 徳本 潤弥 TEL 03 - 6206 - 4361
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2024年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	722	6.2	199	18.9	204	18.0	133	18.0
2023年3月期	680	10.0	167	34.4	172	31.9	113	30.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期 純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	49.56	—	22.2	27.2	27.5
2023年3月期	42.01	—	23.3	26.6	24.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(注1) 当社は、2023年7月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(注2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	818	666	81.5	246.85
2023年3月期	684	540	78.9	200.02

(参考) 自己資本 2024年3月期 666百万円 2023年3月期 540百万円

(注) 当社は、2023年7月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	144	0	△11	523
2023年3月期	128	△5	△60	389

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	0.00	42.00	42.00	11	10.0	2.1
2024年3月期	0.00	—	—		—	
2025年3月期(予想)	—	—	—		—	

(注1) 当社は、2023年7月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

(注2) 2024年3月期期末配当及び2025年3月期配当については現時点で未定であります。

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	724	0.2	125	△36.8	132	△35.0	82	△38.5	30.47

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期	2,700,000株	2023年3月期	3,014,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期	—株	2023年3月期	314,600株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	2,700,000株	2023年3月期	2,700,000株

(注1) 当社は、2023年7月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

(注2) 当社は、2023年6月19日付で自己株式31,460株を消却しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況.....	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	3
3. 財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書.....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項.....	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和により経済活動は正常化に向かいましたが、中東情勢が政情不安定となり原油価格は高騰し電気代、ガス代の高騰要因になっております。さらに日米金利差によるヘッジファンドの円売りキャリー取引活発化により急激な円安が進行し、我が国の輸入価格は値上がりし先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで「未来を切り拓く IT 価値を創造し、広く世界へ提供する」を理念に、当事業年度は、「プラットフォーム提供企業として更なる成長を図る」をテーマとして、主力製品であるデジタルコンテンツ共有ソリューション ABookBiz を始めとした ABook シリーズ等の自社開発の SaaS 製品につきましては、新規顧客の獲得、既存顧客による追加発注の獲得に向けて営業活動を行ってまいりました。また、技術力を活かし、取引額が大きい受託開発案件の受注を獲得しました。

これらの結果、当事業年度の売上高は 722,957 千円（前年同期比 6.2%増）となりました。営業利益 199,108 千円（前年同期比 18.9%増）、経常利益 204,080 千円（前年同期比 18.0%増）、当期純利益 133,817 千円（前年同期比 18.0%増）となりました。

なお、当社はソフトウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は 622,177 千円となり前事業年度末に比べ 131,219 千円増加しました。これは主に、現金及び預金が 133,749 千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は 195,918 千円となり前事業年度末に比べ 2,064 千円増加しました。これは主に、敷金が 2,431 千円減少したものの投資有価証券が 6,048 千円増加したことによります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は 151,600 千円となり前事業年度末に比べ 6,850 千円増加しました。これは主に、前受金が 2,801 千円減少したものの、未払金が 8,273 千円増加したことによります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は 666,494 千円となり前事業年度末に比べ 126,432 千円増加しました。これは主に、11,340 千円の配当をしたものの、当期純利益 133,817 千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して 133,991 千円増加し、523,546 千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は 144,864 千円（前年同期は 128,097 千円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益が 204,080 千円となったものの法人税等の支払額 70,867 千円があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は 150 千円（前年同期は 5,728 千円の支出）となりました。これは敷金の返還による収入 150 千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、11,340 千円（前年同期は 60,136 千円の支出）となりました。これは配当金の支払額 11,340 千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

不安定な国際情勢の長期化による原材料不足や円安による資源価格の高騰により、国内経済は人件費を含めあらゆるコストが上昇基調にあり、景気の先行きは予測困難な状況が続いておりますが、当社は、AI 専門会社を目指し、本年度を「AI 元年」と位置付け、既存製品に AI 機能を付加した製品を始めとして、あらたな AI 関連製品・サービスの開発に取り組んでまいります。また、既存製品の機能改善を行い、ABookBiz を営業用プレゼンテーションツールとして強化販売していくことや業界別に特化したソリューション販売など新規収益モデルの構築を図ってまいります。大口案件の受注はもちろん AI を活用した更なるサービス展開による収益拡大を目指し、販売やマーケティングを強化していく方針です。また、販売管理費については新規製品のための開発費用や上場関連費用により増加する見込みです。

以上により、2025年3月期の業績予想につきましては、売上高は、724,755千円(前期比0.2%増)、営業利益は125,884千円(前期比36.8%減)、経常利益は132,677千円(前期比35.0%減)、当期純利益は82,260千円(前期比38.5%減)を見込んでおります。

なお、次期の見通しにつきましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき記載しておりリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、今後の経済環境の変化や自然災害などにより、実際の業績は当該予想値とは異なる場合があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	388,622	522,371
売掛金	94,608	77,838
仕掛品	1,406	7,919
前払費用	5,516	12,905
その他	994	1,307
貸倒引当金	△191	△165
流動資産合計	490,958	622,177
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,450	5,450
減価償却累計額	△3,416	△4,370
建物（純額）	2,033	1,079
工具、器具及び備品	2,316	1,536
減価償却累計額	△2,138	△1,450
工具、器具及び備品（純額）	177	85
有形固定資産合計	2,210	1,164
無形固定資産		
ソフトウェア	1,262	805
無形固定資産合計	1,262	805
投資その他の資産		
投資有価証券	148,057	154,105
関係会社株式	3,661	3,661
敷金	22,419	19,988
長期前払費用	—	1,172
繰延税金資産	11,119	9,906
その他	5,123	5,114
投資その他の資産合計	190,381	193,947
固定資産合計	193,854	195,918
資産合計	684,813	818,095

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,233	11,133
未払金	6,562	14,835
未払費用	32,133	31,822
未払法人税等	40,358	40,105
未払消費税等	16,855	16,841
前受金	38,414	35,613
預り金	1,193	1,247
流動負債合計	144,750	151,600
負債合計	144,750	151,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金		
資本準備金	25,300	25,300
資本剰余金合計	25,300	25,300
利益剰余金		
利益準備金	3,456	3,456
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	528,569	599,873
利益剰余金合計	532,025	603,329
自己株式	△51,173	—
株主資本合計	546,153	668,631
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,091	△2,136
評価・換算差額等合計	△6,091	△2,136
純資産合計	540,062	666,494
負債純資産合計	684,813	818,095

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	680,705	722,957
売上原価	270,690	273,332
売上総利益	410,014	449,625
販売費及び一般管理費	242,511	250,516
営業利益	167,503	199,108
営業外収益		
受取利息	18	9
受取配当金	238	286
有価証券利息	3,000	3,000
為替差益	488	200
助成金収入	159	1,252
支援金収入	1,500	—
雑収入	56	222
営業外収益合計	5,460	4,972
営業外費用		
支払利息	0	—
営業外費用合計	0	—
経常利益	172,962	204,080
税引前当期純利益	172,962	204,080
法人税、住民税及び事業税	61,613	71,143
法人税等調整額	△2,091	△880
法人税等合計	59,522	70,263
当期純利益	113,439	133,817

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	40,000	25,300	25,300	2,592	424,633	427,225	△51,173	441,353	
当期変動額									
剰余金の配当					△8,640	△8,640		△8,640	
当期純利益					113,439	113,439		113,439	
利益準備金の積立				864	△864	—		—	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	864	103,935	104,799	—	104,799	
当期末残高	40,000	25,300	25,300	3,456	528,569	532,025	△51,173	546,153	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△8,516	△8,516	432,837
当期変動額			
剰余金の配当			△8,640
当期純利益			113,439
利益準備金の積立			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	2,425	2,425	2,425
当期変動額合計	2,425	2,425	107,224
当期末残高	△6,091	△6,091	540,062

当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	40,000	25,300	25,300	3,456	528,569	532,025	△51,173	546,153
当期変動額								
剰余金の配当					△11,340	△11,340		△11,340
当期純利益					133,817	133,817		133,817
自己株式の消却					△51,173	△51,173	51,173	—
株主資本以外の 項目の当期変動 額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	71,304	71,304	51,173	122,477
当期末残高	40,000	25,300	25,300	3,456	599,873	603,329	—	668,631

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,091	△6,091	540,062
当期変動額			
剰余金の配当			△11,340
当期純利益			133,817
自己株式の消却			—
株主資本以外の 項目の当期変動 額 (純額)	3,954	3,954	3,954
当期変動額合計	3,954	3,954	126,432
当期末残高	△2,136	△2,136	666,494

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	172,962	204,080
減価償却費	1,137	1,502
貸倒引当金の増減額 (△は増加)	△45	△26
為替差損益	△354	△316
受取利息及び受取配当金	△256	△296
有価証券利息	△3,000	△3,000
敷金償却	2,175	2,175
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,712	16,769
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△597	△6,625
その他流動資産増減額 (△は増加)	3,464	△9,046
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,832	1,899
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,058	△13
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,147	5,332
小計	170,146	212,435
利息及び配当金の受取額	3,256	3,296
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△45,304	△70,867
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,097	144,864
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△1,262	—
関係会社株式の取得による支出	△3,661	—
敷金・保証金の差入による支出	△230	—
敷金・保証金の返還による収入	—	150
その他	△574	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,728	150
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△51,496	—
配当金の支払額	△8,640	△11,340
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,136	△11,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	354	316
現金及び現金同等物の増減額	62,587	133,991
現金及び現金同等物の期首残高	326,968	389,555
現金及び現金同等物の期末残高	389,555	523,546

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
該当事項はありません。

(セグメント情報)
当社はソフトウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	200円02銭	246円85銭
1株当たり当期純利益	42円01銭	49円56銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(注2) 当社は、2023年7月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

(注3) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益金額(千円)	113,439	133,817
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(百万円)	113,439	133,817
期中平均株式数(株)	2,700,000	2,700,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 (新株予約権の数21,175個)	新株予約権 (新株予約権の数7,835個)

(注) 当社は、2023年7月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

(重要な後発事象)
該当事項はありません。